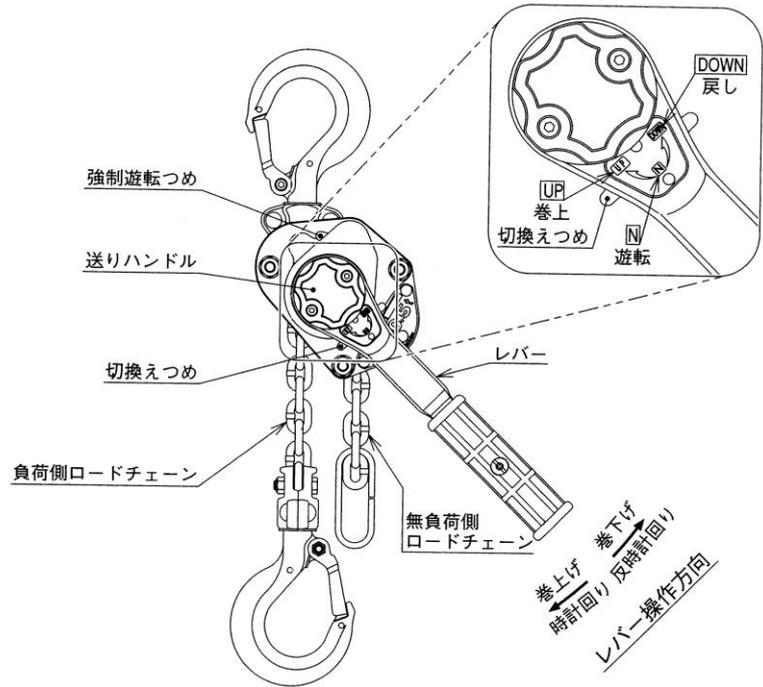


取扱説明書 チェンプラー

品番：#63103500 型式：AZ-50

1, 仕様

使用荷重	500 kg
揚程	1.2 m
上下フック間の最小間隔	240 mm
ハンドル1回転の揚程	35.8 mm
ハンドル長さ	180 mm
手にかかる力	37 kg
フック有効サイズ	24 mm
フックサイズ	30 mm
自重	2.8 kg



2, 操作方法

●巻上げ操作



UP (巻上) 位置

切換えつめを『UP』(巻上) 位置にして、レバーを時計回転方向に操作してください。

●巻下げ操作



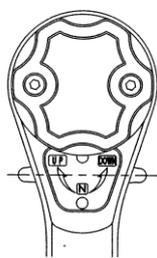
DOWN (戻し) 位置

切換えつめを『DOWN』(戻し) 位置にして、レバーを反時計回転方向に操作してください。

※巻上げ、巻下げ操作時に負荷が小さくレバー操作の繰り返しでチェーンが送れない時は、送りハンドルを軽く押えながら、あるいは負荷側ロードチェーンを引っ張りながら操作してください。

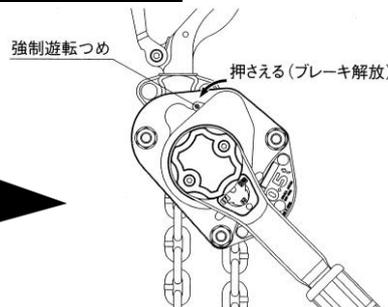
●強制遊転操作

- ロードチェーンに張力が掛かっていない時に、強制遊転操作をすることにより、強制的にブレーキを解放し、作業に応じた位置に、ロードチェーンを移動させることができます。
- ロードチェーンに張力が掛かっていないことを確認してください。

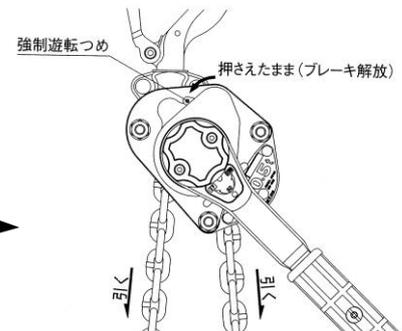


N (遊転) 位置

切換えつめを『N』(遊転) 位置にしてください。



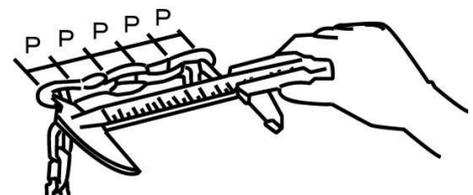
強制遊転つめを矢印の方向に押さえてブレーキを解放してください。



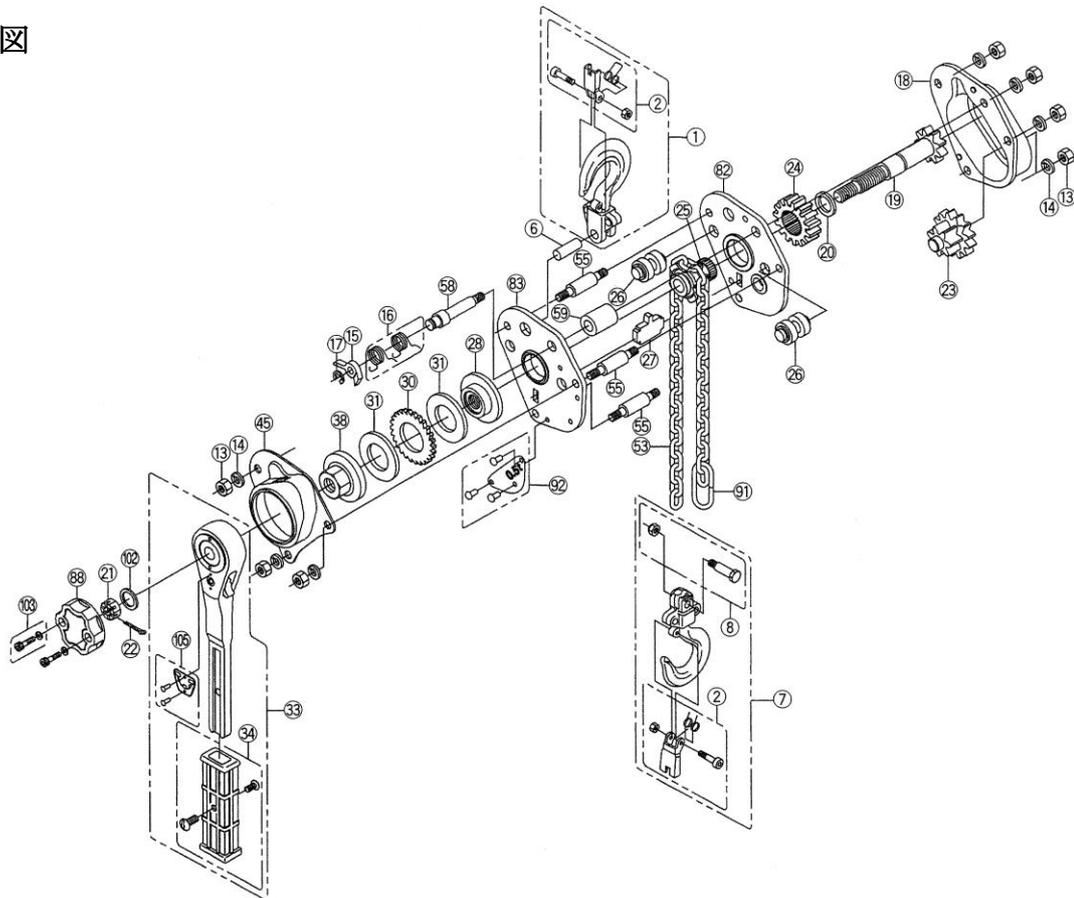
強制遊転つめを矢印の方向に押さえたままロードチェーンを引っ張り、移動させてください。

●取扱方法

- ロードチェーン、フックが一直線になる様に使用してください。
- ハンドル操作は片手で出来ます。両手を使い体重を掛けて巻上げた場合、必ずオーバーロードになります。
- フックの中心にロープ等を掛けて下さい。フックが歪んで破損する事があります。
- チェーンの検査と取換え寸法は、右図の様に5個のリンク長さを、ノギスで測定してください。荷重の掛かる全てのチェーンで測定します。伸びている物は交換してください。本商品の規定値は60 mm、使用限界値は61.8 mmです。



3, 部品分解図



品番	部品名称	品番	部品名称	品番	部品名称
1	上フックセット	2 1	六角溝付きナット	4 5	ブレーキカバー
2	外れ止めセット	2 2	割りピン	5 3	ロードチェーン
6	上フックピン	2 3	第2/第3ギヤ	5 5	ステーボルト
7	下フックセット	2 4	ロードギヤ	5 8	つめピン
8	チェーン止めボルトセット	2 5	ロードシーブ	5 9	つめピン用カラー
1 3	六角ナット	2 6	チェーンガイド	8 2	ギヤ側サイドプレートセット
1 4	ばね座金	2 7	チェーンケリ	8 3	レバー側サイドプレートセット
1 5	強制遊転つめ	2 8	ディスクハブ	8 8	送りハンドル
1 6	つめスプリング	3 0	つめ車	9 1	チェーン止め金具
1 7	E形止め輪	3 1	ブレーキライニング	9 2	ネームプレート
1 8	ギヤカバーセット	3 3	レバーセット	1 0 2	チェックワッシャ
1 9	ピニオンシャフト	3 4	レバーグリップセット	1 0 3	六角穴付きボルトセット
2 0	ピニオンシャフト用ワッシャ	3 8	メンネジ	1 0 5	レバー用表示プレート

4, 注意事項

△危険 (この警告文に従わなかった場合、死亡、又は重傷を負う恐れのあるもの。)

- ①本機の**使用荷重は500kg**です。それ以上の重量、負荷を掛けて使用しないでください。
- ②操作レバーに**パイプなどを差し込んで操作しない**でください。
- ③使用中に異常や異音を感じられた場合は、直ちに使用を中止してください。
- ④ロードチェーンを荷に巻き付けたり、鋭利な角に接触させないでください。
- ⑤巻上げ操作で負荷をかける前に、ロードチェーンのねじれを直してください。ロードチェーン及び、下フック本来の強さが低下し危険です。また、車体のフックなどにロードチェーンを巻き付けて使用しますと、ロードチェーン本来の強さが1/3～1/5に低下しますので危険です。
- ⑥巻上げ過ぎ、巻戻し過ぎをしないでください。
- ⑦本機を据え付ける保持物は、定格荷重の4倍以上の強度があるものを使用してください。
- ⑧溶接作業のアースを本機に取り付けしないでください。
- ⑨強度不足の場合は、保持物が破損する事があります。
- ⑩**本体内部にオイルを塗布しないでください。**ブレーキが滑る原因になります。
- ⑪本体、上下フックに傷、曲がり等の損傷、変形が見受けられる場合は、**使用しない**でください。
- ⑫ロードチェーンの継ぎ足し、切断、溶接は**絶対**にしないでください。
- ⑬**ロードチェーンに亀裂、規定より伸び、摩耗が大きい物は使用しない**でください。
- ⑭本機を人が乗る用途には、使用しないでください。又、吊り荷の下に人が入ったりしないでください。
- ⑮**強制遊転操作は、ロードチェーンに張力が掛かっている時は、絶対に使用しない**でください。
- ⑯ロードチェーンに張力が掛かっている時は、強制遊転つめに物が当たらない様に注意してください。
- ⑰本機の分解、改造は決してしないでください。本来の能力が発揮出来なくなる恐れがあります。

△注意 (この警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるもの、又、製品に重大な破損を招く恐れのあるもの。)

- ①本機は、丁寧に取り扱いをし、決して**高い所から放り投げたりしない**でください。
- ②ロードチェーンに衝撃が掛かるような動かし方をした場合、遊転操作が出来ません。
- ③ブレーキが締まったままの場合は、遊転操作が出来ません。
- ④日常、使用前には必ず、始業前点検を行ってください。
- ⑤ロードチェーンには、定期的にオイルを塗布してください。
- ⑥ロードチェーンに傷がある場合は、危険ですので、直ちに使用を中止してください。